

ふれあいネットワーク

令和 3年 9月

183号

社協だより

発行 社会福祉法人

本別町社会福祉協議会

住所：北海道中川郡本別町西美里別6番地 15 本別町総合ケアセンター内

電話：22-8320 / FAX：22-5565
URL：http://www.shakyo.or.jp/hp/166/
E-Mail：hon-sya@bz01.plala.or.jp

右の写真は、共同募金委員会が作成した本別町限定の共同募金ピンバッジを入れたガシャポンです。

ガシャポンは、道の駅レジ近くに上下2段で設置されています。

ピンバッジを購入いただくと購入された金額は、製作費を除き、本町の共同募金運動の実績となりますので、皆様のご協力をお願いいたします。



左の写真は、昨年度皆様にご協力していただいた募金と全道で集められた募金により助成された車両です。

今回の車両は、ホームヘルプ事業を中心に活用いたします。

この社協だよりは共同募金助成金で発行されています。

赤い羽根共同募金からのお知らせ

本年も、10月1日より赤い羽根共同募金・12月1日からは歳末たすけあい募金が始まります。

赤い羽根募金の寄付金は、豊かな住みよい福祉のまちづくりのため、社会福祉協議会や民間の地域福祉活動に活用され、歳末たすけあい募金の寄付金は、地域で安心して暮らすことができるよう、生活に困っている世帯、障がいのある方や介護の必要な高齢者のいる世帯の義援金などに活用されています。

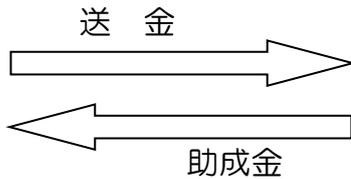
いずれの募金活動も、「**じぶんの町を良くするしくみ**」として、実施しておりますので、今年も皆様のご協力をお願い致します。

◆赤い羽根共同募金の仕組み◆

皆様にご協力いただいた寄付金



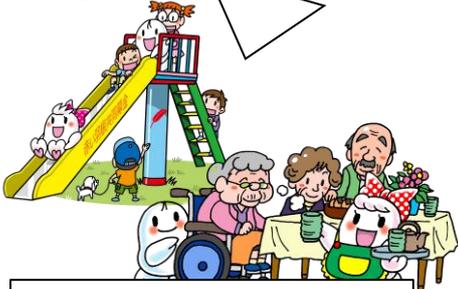
本別町共同募金
委員会



北海道
共同募金会

赤い羽根
募金

歳末たすけ
あい募金



寄付金全体の80%の金額は、町内の団体等が取り組む福祉事業に活用されています。

歳末たすけあい募金は、全ての寄付金が、歳末義援金や町内の福祉事業等で活用されています。

寄付金全体の約20%の金額は、道内の広域な事業や災害発生時の事業に活用されています。

今年度の赤い羽根募金の目標募金総額は、**2,100,000円**としており、目標額を達成していくために、1世帯あたり**900円**の募金協力をいただければと思いますので、ご協力お願い致します。

あんしんサポートセンターの事業を紹介します！

本別町社会福祉協議会では、日常的な見守りともしもの時の葬儀や家財整理を行うことで、子どもなどの親族が遠方に居る方、身寄りの居ない方が安心して住宅に住み続けるための事業に取り組んでいます。

以下の事業を利用いただくことで、住宅を借りるために必要となる『保証人』に代わることにもなりますので、お困りの方は、お問い合わせください。

また、今回紹介した事業以外にも、住まいを借りるための支援にも取り組んでいますので、住まい確保に関してお困りの方は、ご相談ください。

見まもっTELプラス



■サービスの内容

- 週2回の自動音声による安否確認
 - …利用する方が、決めた曜日・時間帯に掛かってくる電話の音声に従ってボタンを押すことで、結果が指定された親族等にメールでお知らせされ、日常の安否確認が行えます
- 自宅内で亡くなっていた際の原状回復・遺品整理、葬儀費用を補償
 - …利用する方が、自宅内で亡くなった際に、清掃等の原状回復、遺品整理の費用を補償するとともに、葬儀費用が100万円を上限に補償されます

■月額利用料

1,650円(税込)



費用補償サービス

■サービスの内容

居室内外を問わず、利用する方が亡くなった際に、葬儀（直葬）の実施、住宅内に残された家財の片づけを実施することで、掛かる費用を補償します（補償上限が50万円まで）このサービスを利用できる方は、以下の条件を満たす必要があります

- ① 利用する時点の年齢が89歳以下
- ② 本別町内の賃貸住宅に住んでいる、これから住む予定
- ③ 現在入院中ではなく、過去2年以内に5日以上の入院をしていない、要介護3以上の認定を受けていない

■月額利用料

4,400円(税込)

これまでも利用された方の親族より、葬儀や家財の片づけが補償で全て行われたことから、費用や片付けの手間も掛からず、「本人がサービスの利用をしてくれたので良かった」との声をいただいています。

問い合わせ先
本別町社会福祉協議会（電話22-8320）

～社会福祉協議会の事業所紹介～

「ゆうあいの里」



左の写真は、7月に利用者の方が色のついた紙を丸めて貼り付けたひまわりのアートです。

上2枚の写真は、8月5日に勇足保育所の園児が来所され、モグラたたきなどのゲームを楽しんだ後に、最後に盆踊りを踊ってくれました。今年も新型コロナウイルスの影響で園児と直接会うことができませんでしたが、利用者の方もモニターを通して楽しんでいました。

「清流の里」



新型コロナウイルス感染症の影響により、飲食店へ行くという機会もなくなってしまいました。そこで利用者の方に食べたいものを選んで頂き、5日間に渡り町内の様々な飲食店から思い思いの品を注文するという試みを、それぞれ満足できる形で終わることができました。



「陽だまり」



8月4日に夏祭りを行いました。今年はとても暑く熱中症予防により室内で実施しました。また、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から利用者の方、職員での開催となりました。「駄菓子屋」「すくい物」「射的」「かき氷」「抽選会」など盛りだくさんでした。来年は浴衣を着て外で盛大にできることを楽しみにしています。



「デイサービスセンター」



8月2日～4日まで第3回ミニミニ縁日を行いました。簡単なミニゲームを3つ回り、お宝を釣って最後はスペシャルかき氷を食べました。とても暑い日だったので皆さん大変美味しそうに召し上がっていました。



事業所の手作りレク用品・体操などの紹介コーナー

社会福祉協議会の介護事業所では、利用者の皆さんに楽しんでもらうために、様々なレクリエーション活動を行っています。

レクリエーションのなかには、職員が遊び道具を始めから手作りした力作もあり、地域のサロン活動等で活用できますので、社協だよりを通じて定期的に紹介させていただきます。

サロン活動等でも使ってみたい！作り方を教えて欲しい！というものがありましたら、社会福祉協議会事務局または紹介した事業所までお問い合わせください。



今回紹介するのは、『陽だまりの里』で行っているフロアカーリングです！

使用する道具は、全て100均のものを使って手作りした力作です！

いつも白熱した試合になり、皆さんレクリエーションに熱中しています！

※陽だまりの里では、イベントの名札などに使える折り紙（左の写真）を寄付いただきました！
イベント等で使いたい方は、陽だまりの里（電話：24-9000）までお問い合わせください！



ご寄附ありがとうございます!!

金銭・物品寄附

令和3年6月16日～令和3年8月15日

< 金 銭 >

(敬称略)

匿 名	
勇足小規模多機能型事業所「ゆうあいの里」指定	30,000 円
匿 名	
アメリティ本別指定	50,000 円

< 物 品 >

(敬称略)

匿 名	
本別北小規模多機能型事業所「清流の里」指定	タオル 72 枚